

西ノ島地区における小さな拠点づくりの取組

西ノ島地区の基本データ

- ・人口 : 2,871人 (平成30年7月末現在)
- ・世帯数 : 1,561世帯
- ・高齢化率 : 44.7%



西ノ島地区の概要

- ・西ノ島地区は、島根県の北東約65kmの沖合に浮かぶ隠岐群島の島前地域の内、最大の島である西ノ島に位置し、1町1地区で形成されており、15の集落からなる
- ・医療施設は、隠岐島前病院の他、浦郷診療所、歯科診療所が設置されており、島内の施設で対応できない高度な医療・出産については、本土で受診 (本土通院費等については、町が一部助成を実施)
- ・島内交通については、学校・病院・港などと各集落を結ぶ町営バスが、1日最大10便運行。無店舗集落に対しては、町による買い物バス運行のほか、民間事業者による移動販売・商品配達により支援を実施
- ・廃校となった校舎を改修し、H27年度から町社協が当該施設を活用して、配食サービスの調理や子育てサロンを実施する場として活用
- ・主要産業は、水産業、畜産業及び観光業だが、各産業とも担い手の高齢化・後継者不足により衰退が危惧されており、新たな担い手の確保が必要



- ・一方で、特に、水産業及び観光業においては、繁閑の差が大きいため、年間を通じて安定した収入を得るための仕組みづくりが、担い手確保にあたっての大きな課題

現場支援地区としての取組

- 主要産業である「畜産業」「水産業」「観光業」の担い手確保に向けて、島外から人材を呼び込むため、異なる業種の組み合わせによって、年間を通じた収入を確保する新たな定住プログラムの作成を検討
- 町の関係各課と県の農林水産担当が連携し、農家、漁家へのアンケート、意見交換等を行い、『西ノ島ごこち就業マニュアル』を作成
- 平成30年度以降、当該マニュアルを基に定住関係イベント等で人員の募集を行っていく予定



今後の取組

- 9月中旬にかけて、西ノ島町役場職員及び集落支援員と連携し、町内15集落の区長にヒアリングを実施予定
(並行して社会福祉協議会が主体となって各集落で生活支援体制整備事業に係る座談会を実施)

